

別添1

都市再生整備計画(第6回変更)

まつばせえきしゅうへん
松橋駅周辺地区

くまもとけん うきし
熊本県 宇城市

平成28年8月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	熊本県	市町村名	宇城市	地区名	松橋駅周辺地区	面積	29.7 ha
計画期間	平成24年度～平成28年度	交付期間	平成24年度～平成28年度				

目標

大目標 交通結節機能の強化とにぎわいと交流の創出（「歴史・未来・自然がとけ合う にぎわいとふれあいのまち」を目指して）

目標1 交通結節機能の強化

目標2 ひと・もの・情報の交流による新たなにぎわいの創出

目標3 安全・安心・快適な都市環境の創出

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・宇城市（以下「本市」という）は、平成17年、旧宇土郡三角町、不知火町、下益城郡松橋町、小川町、豊野町の5町が合併した新市である。
- ・本市は、熊本県の中央に位置し、美しい田園風景と不知火海の文化に彩られた自然景観、そして都市的機能を併せ持つバランスの取れた水と緑と心豊かな地域である。
- ・本市は、JR鹿児島本線、三角線、九州自動車道が南北に走り、古くから交通の要衝地として栄えたまちで、熊本地域、八代地域、天草地域、鹿児島地域を結ぶ結節点として、県央・県南地域の発展にとって重要な地域である。

- ・松橋駅周辺地区は、熊本県都市計画区域マスタープランにおいて、宇城市中核拠点として位置づけられ、商業・業務や行政、文化等の機能集積や魅力的なまち並みの形成を図るとともに、居住環境の整備を図ることが示されている。また、中心市街地活性化を目指し、「歩いてくらせるまちづくり」等、宇城市の顔として魅力ある地区の再生を図ることが位置づけられている。
- ・宇城市総合計画等においては、JR各駅等へのアクセス道路の整備を促進し、交通結節点の機能充実を図ることや、商店街等の市街地と一体的に防災面や生活環境面に配慮した安全、安心で快適な道路整備の促進を掲げている。
- ・宇城市都市計画マスタープランにおいては、本地区を含む西部地域の将来像は「宇城市の中心市街地にふさわしい ゆとりとうるおいある魅力的なまち」とうたわれている。また、将来像の達成にむけて、本市の玄関口として駅や周辺の利便性の向上、商店街の活性化、魅力的な都市景観の醸成などが基本方向として示されている。

- ・宇城市地域公共交通総合連携計画においては、JR駅と地域間生活交通ネットワーク(幹線バス路線)を中心とした公共交通体系の構築が位置づけられている。
- ・「H13松橋町中心市街地活性化計画」「H16松橋駅西地区まちづくり事業調査」を踏まえ、H21年に「宇城市松橋駅周辺地域まちづくり基本構想・基本計画」が策定されており、『歴史・未来・自然がとけ合う にぎわいとふれあいのまち』をテーマに、各種まちづくり方針が位置づけられている。
- ・上記計画は、松橋駅周辺地域まちづくり委員会(地域代表者による会議)やアンケートによる意見収集を行うなど、策定過程で住民参加によるまちづくりの推進が図られている。

課題

宇城市の玄関口として、交通結節機能の強化が必要

- ・松橋駅前は、駅前広場が狭く、各種車両が交錯するとともに、歩行者動線が確保されておらず、さらには迷惑駐輪が横行するなど、駅利用者にとって危険な状況にある。また、駐車場、駐輪場をはじめ、交通結節点としての機能が弱く、駅の利用のしやすさ、訪れやすさに多くの課題を抱えている。
- ・松橋駅周辺への主要なアクセス軸は駅東側からしかなく、それら道路に通過交通が加わり、駅周辺で渋滞が発生するなど、アクセス性が弱い状況にある。また、駅西側からのアクセスは、狭い踏み切りからのみとなり、安全面においても課題を持っている。
- ・松橋駅前は、宇城市の玄関口として位置づけられているが、路線バス等による駅と商店街や市役所等の拠点地区間の連携が弱い状況にある。

松橋駅東西の連携によるにぎわいの創出が必要

- ・本地区は、JR鹿児島本線により東西に分断され、交通面、土地利用、市街地の形成に不均衡が生じるなど、東西市街地の連携において課題を持っている。
- ・松橋駅東側には既存の商店街が立地するが、空き店舗の増加、公園、広場など都市施設が不足するなど、松橋駅周辺を含めた一体的な回遊性に乏しく、中心地としてのにぎわいが衰退している状況にある。
- ・都市機能や景観等の環境面においても中核拠点としての魅力が乏しく、今後東西市街地が一体となった取組みを進め、中心地の魅力を高めていくことが望まれる。

安全・安心な住環境の確保が必要

- ・東西市街地の分断、交通渋滞及び通過交通の発生、交通結節点へのアクセス機能の不足など、都市構造や交通環境の課題に加え、市民が日常の生活を送るにあたっても、安全面等において多くの課題を有している。
- ・松橋駅東の市街地内では歩行空間の欠如、狭あい道路の分布など、都市の防災面において問題が生じている。
- ・本地区は、床下浸水や道路冠水等の災害が多く発生しており、下水道整備や河川改修など総合的な排水対策の実施が望まれている。
- ・東西市街地の連続性は、松橋駅周辺地区では4箇所の狭い踏切りのみであり、歩行者等の安全面において課題を持っている。
- ・将来、環境に配慮したコンパクトなまちづくりを進めていくためにも、駅周辺の一体的なまちづくりを進めながら、本地区を定住の拠点として、住環境の安全・安心面の確保及び環境への配慮など、付加価値の高いまちづくりが望まれる。

将来ビジョン(中長期)

- ・第1次総合計画では、「**美しい田園風景と不知火海の文化に彩られた未来に輝くフロンティアシティ・宇城**」を将来像として位置づけ、「誰もが暮らしやすい都市(まち)づくり」「誇りあるふるさとづくり」「力強い産業作り」を目指し、強くやさしい未来都市の基盤を築き、広い可能性を秘めた開拓都市を市民協働で進めることを目指している。特に、駅周辺地域は、交通ターミナルという駅の役割・機能を再認識し、商店街との連携を図りながら 活気にあふれた魅力ある生活空間を持つ新たな市街地整備の推進が最重要課題である。
- ・また、宇城市松橋駅周辺地域まちづくり基本構想・基本計画では、『歴史・未来・自然がとけ合う にぎわいとふれあいのまち』をテーマに、「1. かつての歴史的な中心地としてのにぎわいの再生」、「2. 公共交通の利便性向上による、歩いて暮らせるまちづくりの推進」、「3. 県央における新たな産業・交流・定住拠点の創出に向けた、計画的なまちづくりの推進」、「4. 誰もが安全に安心して暮らせる都市空間の創出と、環境にやさしいエコタウンの形成に向けた、みんなにやさしいまちづくりの推進」、「5. 市民・行政が協働して進める、みんなのまちづくりの推進」が基本方針として位置づけられている。

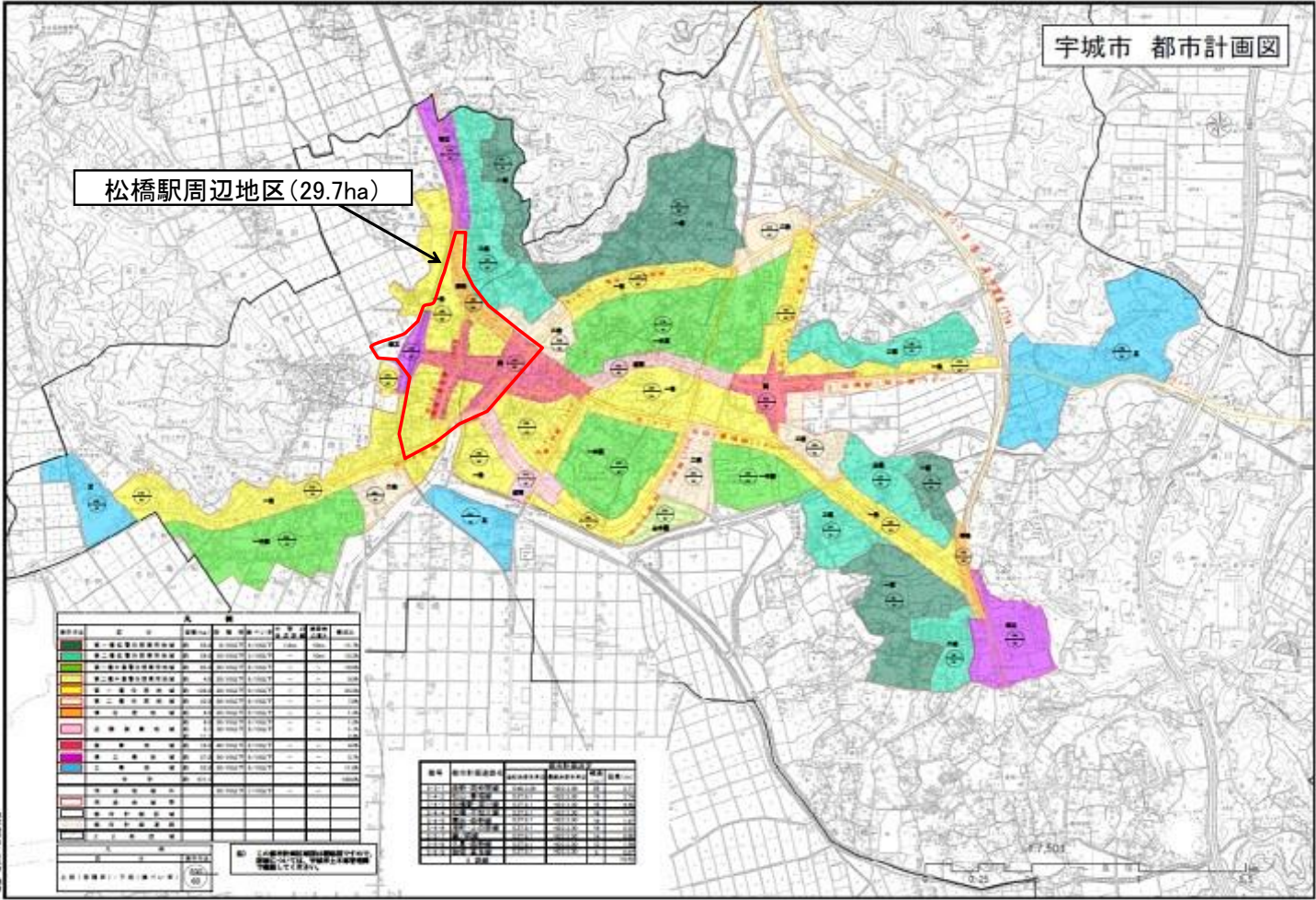
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	
						目標値	目標年度
歩行者の安全性に関する満足度	ポイント	松橋駅利用者アンケート調査による「歩行者の安全性」に対する満足度評価をみる	松橋駅東口駅前広場の整備をはじめ、交通結節機能の強化を図る事で、訪れやすく、安全な交通環境の創出を目指すものとし、歩行者の安全性に関する満足度を設定する。 ※満足度の平均値は、「1不満」～「5満足」の評価点を平均したもので、5に近いほど満足度は高い	2.50	H22	2.64	H28
松橋駅利用者数(乗降客数)	人/日	松橋駅の一日あたりの利用者数 (年間乗降客数に対する日平均)	訪れる人の起点となり、地域住民の交流拠点となるスペースの整備や市民主体のまちづくりの展開により、松橋駅周辺への集客を増加させ、賑わいを高めることを目指すものとし、松橋駅利用者数(乗降客数)を設定する。 (※H17～H22年データによる将来推計ではH28年の駅利用者数は3,060人と減少見込みであり、本指標の目標値は計画達成により約300人の増加を目指すもの)	3,352	H22	3,170	H28
松橋駅の利便性に関する満足度	ポイント	松橋駅利用者アンケート調査による「松橋駅の利便性」に対する満足度評価をみる	松橋駅東西口駅前広場の整備をはじめ、交通結節機能の強化を図る事で、訪れやすく、安全な交通環境の創出を目指すものとし、松橋駅の利便性に関する満足度を設定する。 ※満足度の平均値は、「1不満」～「5満足」の評価点を平均したもので、5に近いほど満足度は高い	2.60	H22	2.71	H28
松橋駅周辺の安全・安心・快適性に関する満足度	ポイント	松橋駅利用者アンケート調査による「松橋駅周辺の安全・安心・快適性」に対する満足度評価をみる	将来多様な人が住まい、ふれあいと魅力あふれるまちを創出するために、安全・安心・快適な市街地環境の形成を図り、本市の玄関口にふさわしい松橋駅の新たな「顔」づくりを推進するものとし、「松橋駅周辺の安全・安心・快適性」に関する満足度を設定する。 ※満足度の平均値は、「1不満」～「5満足」の評価点を平均したもので、5に近いほど満足度は高い	2.42	H22	2.60	H28

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1(交通結節機能の強化)		
<u>宇城市の玄関口として訪れやすい交通環境の整備</u> →松橋駅及び各地域への訪れやすさ・行きやすさを高めるため、駅周辺の道路交通体系の改善、移動の連続性の確保を図る。 →松橋駅東西の分断の解消、駅利用の利便性・安全性向上にむけた自由通路の整備とともに、ひとにやさしい交通環境、駅前の安全・快適性の創出にむけた松橋駅東口駅前広場や駐輪場等の整備を図る。		■市道御領駅前線改良事業【道路:基幹事業】 ■市道駅前高良線改良事業【道路:基幹事業】※(2期工事へ移動) ■松橋駅東口駅前広場【道路:基幹事業】※(2期工事へ移動) ■松橋駅西口駅前広場【道路:基幹事業】 ■松橋駅東口駐輪場【地域生活基盤施設:基幹事業】※(2期工事へ移動) ■案内・情報板【地域生活基盤施設:基幹事業】※(2期工事へ移動) ■松橋駅自由通路【道路:基幹事業】 ■エレベーター【高質空間形成施設:基幹事業】 ■公衆トイレ【高質空間形成施設:基幹事業】 ■観光案内マップ・パンフレット作成【地域創造支援事業:提案事業】※(2期工事へ移動)
<u>各地域・施設への誘導と回遊ツールの提供</u> →松橋駅前、歩行者ネットワークのクロスポイントや各拠点施設において、情報の発信、回遊性の向上にむけて、案内板やサインの整備を図る。 →上記施策実施においては、市民参加、関連機関との連携による観光案内マップづくりなど、協働により進める、みんなのまちづくりを推進する。		
整備方針2(ひと・もの・情報の交流による新たなにぎわいの創出)		
<u>ひとと主役のまちづくりの推進とひとの連携が育むにぎわいづくり</u> →「松橋駅周辺地域まちづくり勉強会」の実施による、ひとが主役、ひとが育むにぎわいの創出を図る。 →上記事業の実施においては、まちづくりに対する意識・方向性の統一を図り、協働のまちづくりを推進し、地域にふさわしい空き店舗活用のあり方や安全・安心な市街地整備及び市民組織等の形成にむけた検討を進める。		■(仮称)観光交流センター【高次都市施設:基幹事業】 □事業効果分析【事業活用調査:提案事業】 □PFI事業活用調査【事業活用調査:提案事業】 □空き店舗対策調査事業【事業活用調査:提案事業】※(2期工事へ移動) ○松橋駅周辺地域まちづくり勉強会開催【関連事業】 ○JR松橋駅舎【関連事業】※(2期工事へ移動)
<u>交流の場の創出</u> →観光案内所を設置し、来訪者に対する観光情報や交通情報の提供などで再訪者の増加を促進する。さらに、地区の生活拠点である特性を活かし、地域交流スペースを併設する。		
整備方針3(安全・安心・快適な都市環境の創出)		
<u>玄関口にふさわしいイメージの向上と駅前の顔づくり</u> →松橋駅周辺整備において、本市の玄関口にふさわしいイメージの向上や駅前の顔づくりとして、各種施設の高質化、修景整備を進める。 →玄関口として宇城市の観光情報等の発信、また利便性の向上や移動の円滑化にむけた交通情報の発信など、情報発信機能の向上を図る。		■照明灯【高質空間形成施設:基幹事業】※(2期工事へ移動) ■シェルター【高質空間形成施設:基幹事業】※(2期工事へ移動) □情報発信コーナー【地域創造支援事業:提案事業】※(2期工事へ移動) ○街路灯整備【関連事業】※(2期工事へ移動)
その他 ○住民参加によるまちづくりの展開 ・松橋駅東西(旧松橋商店街、不知火地区市街地)の連携や住民主体のまちづくりを展開していくため「松橋駅周辺地域まちづくり勉強会」等を運営するとともに、本勉強会が各種ワークショップ等の取組みの母体となることで、継続的な取り組みを推進していく。 ○事業終了後の継続的なまちづくり活動 ・今回の事業により整備された内容について市民に広く知ってもらい、また活用してもらえるよう、情報の発信を行っていく。		

都市再生整備計画の区域

松橋駅周辺地区(熊本県宇城市)	面積	29.7 ha	区域	宇城市松橋町松橋、不知火町御領、不知火町高良 他
-----------------	----	---------	----	--------------------------



交付対象事業費	1,213.4	交付限度額	485.3	国費率	0.4
---------	---------	-------	-------	-----	-----

事業	事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内事業費		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
道路		市道御領駅前線他1路線	宇城市	直	110m	H24	H28	H24	H28	0.3	0.3	0.3		0.3
道路		松橋駅西口駅前広場	宇城市	直	A=3550㎡	H27	H28	H27	H28	78.3	78.3	78.3		78.3
道路		松橋駅自由通路	宇城市	直	L=23m	H27	H28	H27	H28	988.3	988.3	988.3		988.3
公園														
駐車場有効利用システム		—			—									
高質空間形成施設		エレベーター	宇城市	直	2基	H28	H28	H28	H28	70.0	70.0	70.0		70.0
高質空間形成施設		公衆トイレ	宇城市	直	東38㎡、西38㎡	H28	H28	H28	H28	25.3	25.3	25.3		25.3
高次都市施設		(仮称)観光交流センター	宇城市	直	75㎡	H28	H28	H28	H28	33.0	33.0	33.0		33.0
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,195.2	1,195.2	1,195.2	0.0	1,195.2

提案事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業														
事業活用調 査	PFI事業活用調査		宇城市	直	－	H24	H24	H24	H24	5.2	5.2	5.2		5.2
	事業効果分析	－	宇城市	直	－	H28	H28	H28	H28	5.0	5.0	5.0		5.0
まちづくり活 動推進事業	松橋駅周辺まちづくり勉強会		宇城市	直	－	H27	H28	H27	H28	8.0	8.0	8.0		8.0
合計					－					18.2	18.2	18.2	0.0	18.2

合計(A+B)	1,213.4
---------	---------

[illegible]

松橋駅周辺地区(熊本県宇城市) 整備方針概要図

目標	交通結節機能の強化とにぎわい交流拠点の創出（「歴史・未来・自然がとけ合う にぎわいとふれあいのまち」を目指して）	代表的な指標	歩行者の安全性に関する満足度（ポイント）	2.50（22年度） → 2.64（28年度）
			JR松橋駅利用者数（乗降客数）（人/日）	3,352（22年度） → 3,170（28年度）
			松橋駅の利便性に関する満足度（ポイント）	2.60（22年度） → 2.71（28年度）
			松橋駅周辺の安全・安心・快適性に関する満足度（ポイント）	2.42（22年度） → 2.60（28年度）

